

◎円借款の供与に関する日本国政府と中華人民共和国政府との間の交換公文

(略称) 中国との円借款取極

平成 九年 九月 四日 北京で
平成 九年 九月 四日 効力発生
平成 九年十一月 十九日 告示

(外務省告示第五四五号)

目 次

ページ

日本側書簡	三三五
I	三三五
1 借款Iの供与	三三五
2 借款契約の締結及び借款の条件	三三五
3 借款Iの対象	三三五
4 生産物又は役務の調達	三八六
II	三八六
1 借款IIの供与	三八六
2 借款契約の締結及び借款の条件	三八六
III	三八六
1 支出期間の延長	三八七
2 借款、利子等の免税	三八七

3	日本国民の入国及び滞在に対する便宜供与	三八七
4	生産物の海上輸送及び海上保険	三八七
5	借款の適正使用等	三八七
6	計画の進捗状況に関する情報の提供	三八七
7	協議	三八七
	付表	三八九
	中国側書簡	三九〇
	○解釈正文に関する書簡	三九六
	日本側書簡	三九六
	中国側書簡	三九七

日本側書簡

(円借款の供与に関する日本国政府と中華人民共和国政府との間の交換公文)

(日本側書簡)

書簡をもって啓上いたします。本使は、中華人民共和国の経済の安定に寄与し経済近代化努力を促進することを目的として供与される日本国の借款に関して日本国政府の代表者と中華人民共和国政府の代表者との間で最近到達した次の了解を確認する光栄を有します。

I

1 (1) 二千一億千四百万円(二〇〇、一一四、〇〇〇、〇〇〇円)の額までの円貨による借款(以下「借款I」という)が、この書簡に附属する表(以下「付表」という)に掲げる事業計画を実施するため、付表に定める各事業計画についての額に応じ、海外経済協力基金(以下「基金」という)により、日本国の関係法令に従って、中華人民共和国政府に供与されることになる。中華人民共和国対外貿易経済合作部(以下「対外貿易経済合作部」という)は、中華人民共和国政府により、中華人民共和国政府に代わって、借款Iを受け入れ及び基金との間で借款契約に署名する権限を与えられる。

(2) 借款Iは、千九百九十三年六月二十五日に日本国政府により公表された開発途上国への資金協力計画の2(2)に沿って供与されることになる。

借款契約の締結及び借款の条件

2 (1) 借款Iは、1(1)にいう事業計画のそれぞれにつき対外貿易経済合作部と基金との間で締結される借款契約に基づいて使用に供される。借款Iの条件及び使用に関する手続は、なかなずく次の原則を含むことになる前記の借款契約によって規制される。

(a) 償還期間は、十年の据置期間の後二十年とする。

(b) 利子率は、付表の1から3及び6から9に掲げる事業計画については、年二・三パーセントとし、付表の4、5及び10から13に掲げる環境案件については、年二・一パーセントとする。

(c) 支出期間は、付表の7から9に掲げる事業計画については、関係借款契約の発効の日から七年とし、付表の1から6及び10から13までに掲げる事業計画については、関係借款契約の発効の日から五年とする。

(2) (1)にいう借款契約の各々は、基金が当該借款契約に係る事業計画の実行可能性(環境に対する配慮を含む)を確認した後に締結される。

借款Iの対象

3 (1) 借款Iは、中国の実施機関が調達適格国の供給者、請負業者又はコンサルタントに対して既に行った

中国との円借款取極

生産物又は役務の調達

か又は行う支払で、1(1)にいう事業計画の実施に必要な生産物又は役務の購入のために両者の間で既に締結されたか又は締結されることのある契約に基づいて行われるものを対象として使用に供される。ただし、当該購入は、調達適格国において、それらの国で生産される生産物又はそれらの国から供給される役務について行われる。

(2) (1)にいう調達適格国の範囲は、両政府の関係当局間で合意される。

4 中華人民共和国政府は、3(1)にいう生産物又は役務が基金の調達のためのガイドライン(国際入札の手続が適用できないか又は適当でない場合を除くほか従うべき国際入札の手続をなかつく定める)に従って調達されるよう必要な措置をとる。

II

借款Ⅱの供与

1(1) 二十七億九千二百万円(二、七九二、〇〇〇、〇〇〇円)の額までの円貨による借款(以下「借款Ⅱ」という)が、黒龍江省三江平原商品穀物基地開発計画(Ⅱ)(以下「計画」という)を実施するため、基金により、日本国の関係法令に従って、中華人民共和国政府に供与されることになる。対外貿易経済合作部は、中華人民共和国政府により、中華人民共和国政府に代わって、借款Ⅱを受け入れ及び基金との間で借款契約に署名する権限を与えられる。

(2) 借款Ⅱは、千九百九十三年六月二十五日に日本国政府により公表された開発途上国への資金協力計画の2(2)に沿って供与されることになる。

借款契約の締結及び借款の条件

2(1) 借款Ⅱは、1(1)にいう計画につき対外貿易経済合作部と基金との間で締結される借款契約に基づいて使用に供される。借款Ⅱの条件及び使用に関する手続は、なかつく次の原則を含むことになる前記の借款契約によって規制される。

(a) 償還期間は、十年の据置期間の後二十年とする。

(b) 利子率は、年二・三パーセントとする。

(c) 支出期間は、関係借款契約の発効の日から五年とする。

(2) (1)にいう借款契約は、基金が計画の実行可能性(環境に対する配慮を含む)を確認した後に締結される。

(3) 借款Ⅱは、計画を実施するために中国輸出入銀行が借入人に対して行う融資に充てるために使用に供される。

III

支出期間
の延長
借款、利
子等の免
税

日本国民
の入国及
び滞在に
対する便
宜供与
生産物の
海上輸送
及び海上
保険
借款の適
正使用等

計画の進
捗状況に
関する情
報の提供
協 議

- 1 I 2 (i) (c) 及び II 2 (i) (c) にいうそれぞれの支出期間は、両政府の関係当局の同意を得て延長することができる。
 - 2 中華人民共和国政府は、次のものを免除する。
 - (1) 基金について、借款 I 及び借款 II 並びにそれらから生ずる利子に対して又はそれらに関連して課される中国の財政課徴金及び租税
 - (2) 請負業者又はコンサルタントとして活動する日本国の会社について、I 1 (i) にいう事業計画及び II 1 (i) にいう計画の実施に必要な自己の建設機材の搬入及び搬出に関して課される中国の関税及び関連の財政課徴金
 - 3 借款 I に基づいて行われる生産物又は役務の供給及び借款 II に基づく融資に基づいて行われる生産物又は役務の供給に関連して中華人民共和国においてその役務が必要とされる日本国民は、作業の遂行のため中華人民共和国への入国及び同国における滞在に必要な便宜を与えられる。
 - 4 両政府は、借款 I に基づいて購入される生産物及び借款 II に基づく融資に基づいて購入される生産物の海上輸送及び海上保険に関し、それぞれの国の関係法令の範囲内で、海運会社及び海上保険会社の公正かつ自由な競争を妨げることのあるいかなる制限も課さない。
 - 5 中華人民共和国政府は、次のことを確保するために必要な措置をとる。
 - (1) 借款 I 及び借款 II が適正にかつ専ら I 1 (i) にいう事業計画及び II 1 (i) にいう計画のために使用されること。
 - (2) 借款 I に基づいて建設される施設がこの了解に定める目的のために適正にかつ効果的に維持され及び使用されること。
 - 6 中華人民共和国政府は、要請に応じ、日本国政府に対し、I 1 (i) にいう事業計画及び II 1 (i) にいう計画の進捗状況についての情報を提供する。
 - 7 両政府は、共同して借款 I 及び借款 II の実施状況を随時検討し、借款 I 及び借款 II の円滑かつ効果的な使用を確保するために必要な措置をとり、また、前記の了解から又はそれに関連して生ずることのあるいかなる事項についても相互に協議する。
- 本使は、閣下が前記の了解を中華人民共和国政府に代わって確認されれば幸いであります。
本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

中国との円借款取極

千九百九十七年九月四日に北京で

中華人民共和国

外交部副部長 唐家璇閣下

中華人民共和国駐在

日本国特命全權大使 佐藤嘉恭

付
表

付表	(限 度 額)
1 朔県―黄驊港鉄道建設事業計画(Ⅲ)	二百四億六千万円
2 西安―安康鉄道建設事業計画(Ⅲ)	百二十六億八千五百万円
3 貴陽―婁底鉄道建設事業計画(Ⅱ)	百七十億二千八百万円
4 フフホト・包頭大気汚染対策事業計画(Ⅱ)	五十六億二千九百万円
5 柳州酸性雨及び環境汚染対策総合整備事業計画(Ⅱ)	三十六億七千九百万円
6 上海浦東国際空港建設事業計画	四百億円
7 河北黄驊港建設事業計画	百五十四億円
8 陝西韓城第二火力発電所建設事業計画	三百五十億円
9 山西王曲火力発電所建設事業計画	三百億円
10 本溪環境汚染対策事業計画	四十一億千万円
11 河南省淮河流域水質汚染総合対策事業計画	四十九億四千五百万円
12 湖南省湘江流域環境汚染対策事業計画	五十六億七千八百万円
13 大連上水道整備事業計画	五十五億円
総 額	二千一億千四百万円

(中国側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本旨は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

中国側書簡

(日本側書簡)

(中方照会)

日本国駐中華人民共和国特命全权大使佐藤嘉孝先生閣下
閣下：

我谨收到閣下今日的照会，内容如下：

“我谨确认，日本国政府代表和中华人民共和国政府代表，最近就有关旨在增进中华人民共和国经济稳定和促进经济现代化的努力而提供的日本国贷款，达成如下谅解：

第一 部分

一、(一)根据日本国的有关法律和规章，海外经济协力基金（以下简称“基金”），将向中华人民共和国政府提供不超过二千零一亿一千四百万日元（¥200,114,000,000）数额的日元贷款（以下简称“贷款I”），以便按照所附项目表（以下简称“项目表”）规定的每个项目的金额实施项目表开列的各个项目，中华人民共和国政府授权中华人民共和国对外贸易经济合作部（以下简称“对外贸易经济合作部”）代表中华人民共和国政府接受“贷款”，并与“基金”签订贷款协议。

(二)“贷款I”将依照一九九三年六月二十五日日本国政府发表的“对发展中国国家资金合作计划”第二款第二项予以提供。

二、(一)“贷款I”将根据“对外贸易经济合作部”和“基金”就第一款第(一)项提到的每个项目所签订的贷款协议予以

提供。“贷款”的条件及其使用程序将受上述贷款协议的制约。这些协议将特别包括以下原则：

1、偿还期为十（10）年宽限期之后的二十（20）年；

2、项目表中提到的第1至第3以及第6至第9项目的年利率为百分之二点三（2.3%）项目表中提到的第4第5以及第10至第13项目（环境项目）的年利率为百分之二点一（2.1%）。

3、项目表中提到的第7至9项目的支付期为从有关贷款协议生效之日起七（7）年，项目表中提到的第10至13项目的支付期为从有关贷款协议生效之日起五（5）年。

（二）上述第（一）项中提到的各项贷款协议，将在“基金”对同贷款协议有关的项目认为实际可行（包括对环境的考虑）后，予以缔结。

三、（一）“贷款1”将为中国的执行机构根据他们同有资格来源国的供应厂商、承包商和（或）顾问为了实施第一款第（一）项提到的项目所需要购买产品和（或）服务而已经签订或可能签订的合同，向这些厂商、承包商和（或）顾问已经支付或将支付而提供，但此项购买是以在有资格来源国里为采购该国生产的产品，和（或）从这些国家提供服务者为限。

（二）上述第（一）项提到的有资格来源国的范围将由两国政府的有关当局达成协议。

四、中华人民共和国政府将采取必要措施，按照“基金”关于采购的指导原则购得上述第三款第（一）项提到的产品和（或）服务。这些原则特别规定了应予遵循的国际投标手续，

但不能适用或不适合者除外。

第 二 部 分

一、(一)根据日本国的有关法律和规章，基金，将向 中华人民共和国政府提供不超过二十七亿九千二百万日元(¥27.92, 000, 000)数额的日元贷款(以下简称“贷款Ⅱ”),以便实施黑龙江三江平原商品粮基地(II)(以下简称“项目”)中华人民共和国政府授权对外贸易经济合作部代表中华人民共和国政府接受“贷款Ⅱ”并与“基金”签订贷款协议。

(二)“贷款Ⅱ”将依照一九九三年六月二十五日日本国政府发表的“对发展中国家资金合作计划”第二款第二项予以提供。

二、(一)“贷款Ⅱ”将根据“对外贸易经济合作部”和“基金”就项目所签订的贷款协议予以提供。“贷款Ⅱ”的条件及其使用程序将受上述贷款协议的制约。这些协议将特别包括以下原则：

1、偿还期为十(10)年宽限期之后的二十(20)年；

2、年利率为百分之二点三(2.3%)。

3、支付期为从有关贷款协议生效之日起五(5)年。

(二)上述第(一)项中提到的各项贷款协议，将在“基金”对同贷款协议有关的项目认为实际可行(包括对环境的考虑)后，予以缔结。

(三)项目的贷款是将于支付中国进出口银行为实现这些项目提供给用款人的贷款。

第 三 部 分

一、上述第一部分第二款第(一)项第3目以及第二部分第二款第(一)项第3目提到的支付期、经两国政府有关当局同意可予延长。

二、中华人民共和国政府将免除：

(一)“基金”对于“贷款 I”以及“贷款 II”和由此产生的利息而由中国征收的财政税损和税款；和

(二)作为承包商或顾问的日本国公司，为实施第一部分第一款第(一)项提到的项目和第二部分第一款第一项提到的项目需要带入和带出他们自备的施工设备，而由中国征收的关税和有关的财政收费。

三、根据“贷款 I”以及“贷款 II”有关供应产品(或)提供服务而需在中华人民共和国工作的日本国国民，为执行其作而进入和在中华人民共和国居留，将给予必要方便。

四、关于根据“贷款 I 以及贷款 II”购买的产品海上运输以及海上保险问题，两国政府在本国有关内法的范围内对海上运输公司以及海上保险公司之间的平等并自由的竞争不设任何限制。

五、中华人民共和国政府将采取必要措施以确保：

(一)“贷款 I”以及“贷款 II”的使用仅限于适当实施第一部分第一款第一项和第二部分第一款第一项提到的各个项目。

(二)按照这项谅解所述的目的，适当而有效地维持和使用根据“贷款 I”建设的设施。

六、中华人民共和国政府将根据请求，向日本国政府提

供在第一部分第一款第(一)项和第二部分第一款第一项提到的项目的有关进展情况的消息。

七、两国政府将随时共同检查“贷款 I”以及“贷款 II”的实施进展情况，以及采取必要的措施，以确保“贷款”的顺利和有效的使用，并就上述谅解可能产生的任何问题或者有关事项号外进行相互磋商。

如蒙阁下代表中华人民共和国政府确认以上谅解，我将不胜感激。

我谨代表中华人民共和国政府确认阁下照会中提出的谅解。

顺致最崇高的敬意。

本官は、更に、閣下の書簡に述べられた了解を中華人民共和国政府に代わって確認する光栄を有します。

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十七年九月四日に北京で

中華人民共和国

外交部副部长 唐家璇

中华人民共和国外交部副部长

唐 家 璇

中華人民共和国駐在

日本国特命全權大使 佐藤嘉恭閣下

一九九七年九月四日于北京

项 目 表	
(限 额)	
1、朔黄铁路(Ⅲ)	二百零四亿六千万日元
2、西安—安康铁路(Ⅲ)	一百二十六亿八千五百万日元
3、贵阳—娄底铁路(Ⅲ)	一百七十亿二千八百万日元
4、内蒙古呼和浩特、包头市 大气污染治理	五十六亿二千九百万日元
5、柳州酸雨治理	三十六亿七千九百万日元
6、上海浦东国际机场	四百亿日元
7、河北黄骅港	一百五十四亿日元
8、陕西韩城电厂	三百五十亿日元
9、山西王曲电厂	三百亿日元
10、本溪大气污染治理	四十一亿一千万日元
11、河南淮河河污染综合治理	四十九亿四千五百万日元
12、湖南湘江流域污染治理	五十六亿七千八百万日元
13、大连市城市供水管网工程	五十五亿日元
总 额	二千零一亿一千四百万日元”

中国との円借款取極

(解釈正文に関する書簡)

(日本側書簡)

書簡をもって啓上いたします。本使は、中華人民共和国の経済の安定に寄与し経済近代化努力を促進することを目的として供与される日本国の借款に関する本日付けの交換公文に関し、日本語、中国語及び英語により作成された同交換公文の解釈に相違がある場合には英語の本文によるものとすることを日本政府に代わって提案する光栄を有します。

本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十七年九月四日に北京で

中華人民共和国駐在

日本国特命全權大使 佐藤嘉恭

中華人民共和国

外交部副部長 唐家璇閣下

中国側書簡

(中国側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

(日本側書簡)

本官は、更に、中華人民共和国政府に代わって、閣下の書簡に述べられた提案に同意する光栄を有します。

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十七年九月四日に北京で

中華人民共和国

外交部副部長 唐家璇

中華人民共和国駐在

日本国特命全權大使 佐藤嘉恭閣下

(中方照会)

日本国駐中華人民共和国特命全權大使佐藤嘉恭先生閣下
閣下：

我謹收到閣下今日的来照，内容如下：

“我谨就今天有关旨在增进中华人民共和国经济稳定和促进经济现代化的努力而提供的日本国贷款的换文，代表日本国政府建议：上述用日文、中文和英文写成的换文，如果在解释上发生分歧，应以英文本为准。”

我谨代表中华人民共和国政府同意阁下来照中提出的建议。

顺致最崇高的敬意。

中华人民共和国外交部副部长

唐家璇

一九九七年九月四日于北京

(Japanese Note)

Beijing, September 4, 1997

Excellency,

I have the honour to confirm the following understanding recently reached between the representatives of the Government of Japan and of the Government of the People's Republic of China concerning Japanese loans to be extended with a view to contributing to the economic stabilization and promoting the economic modernization efforts of the People's Republic of China:

I

1. (1) A loan in Japanese yen up to the amount of two hundred billion one hundred and fourteen million yen (¥200,114,000,000) (hereinafter referred to as "the Loan I") will be extended, in accordance with the relevant laws and regulations of Japan, to the Government of the People's Republic of China by the Overseas Economic Cooperation Fund (hereinafter referred to as "the Fund") to implement the projects listed in the List attached hereto (hereinafter referred to as "the List"), according to the amount for each project as specified in the List. The Ministry of Foreign Trade and Economic Cooperation of the People's Republic of China (hereinafter referred to as "the Ministry") is authorized by the Government of the People's Republic of China to accept the Loan I and sign the loan agreements with the Fund on behalf of the Government of the People's Republic of China.

(2) The Loan I will be extended in line with sub-paragraph (2) of paragraph 2 of the "Funds for Development" Initiative announced by the Government of Japan on June 25, 1993.

2. (1) The Loan I will be made available by loan agreements to be concluded for each of the projects mentioned in sub-paragraph (1) of paragraph 1 between the Ministry and the Fund. The terms and conditions of the Loan I as well as the procedures for its utilization will be governed by the said loan agreements which will contain, inter alia, the following principles:

- (a) The repayment period will be twenty (20) years after the grace period of ten (10) years.
- (b) The rate of interest will be two point three per

cent (2.3%) per annum with regard to the projects mentioned in 1 to 3 and 6 to 9 of the List and two point one per cent (2.1%) per annum with regard to the environmental projects mentioned in 4, 5 and 10 to 13 of the List.

(c) The disbursement period will be seven (7) years with regard to the projects mentioned in 7 to 9 of the List, and five (5) years with regard to the projects mentioned in 1 to 6 and 10 to 13 of the List from the dates of coming into force of the relevant loan agreements.

(2) Each of the loan agreements mentioned in sub-paragraph (1) above will be concluded after the Fund is satisfied of the feasibility, including environmental consideration, of the project to which such loan agreement relates.

3. (1) The Loan I will be made available to cover payments already made and/or to be made by Chinese executing agencies to suppliers, contractors and/or consultants of eligible source countries under such contracts as have been and/or may be entered into between them for purchases of products and/or services to be required for the implementation of the projects mentioned in sub-paragraph (1) of paragraph 1, provided that such purchases are made in such eligible source countries for products produced in and/or services supplied from those countries.

(2) The scope of eligible source countries mentioned in sub-paragraph (1) above will be agreed upon between the authorities concerned of the two Governments.

4. The Government of the People's Republic of China will take necessary measures for products and/or services mentioned in sub-paragraph (1) of paragraph 3 to be procured in accordance with the guidelines for procurement of the Fund, which set forth, inter alia, the procedures of international tendering to be followed except where such procedures are inapplicable or inappropriate.

II

1. (1) A loan in Japanese yen up to the amount of two billion seven hundred and ninety-two million yen (¥2,792,000,000) (hereinafter referred to as "the Loan II") will be extended, in accordance with the relevant laws and regulations of Japan, to the Government of the People's Republic of China by the Fund to implement the

Sanjiang Plain Agricultural Development Program (II) (hereinafter referred to as "the Program"). The Ministry is authorized by the Government of the People's Republic of China to accept the Loan II and sign the loan agreement with the Fund on behalf of the Government of the People's Republic of China.

(2) The Loan II will be extended in line with sub-paragraph (2) of paragraph 2 of the "Funds for Development" Initiative announced by the Government of Japan on June 25, 1993.

2. (1) The Loan II will be made available by a loan agreement to be concluded for the Program between the Ministry and the Fund. The terms and conditions of the Loan II as well as the procedures for its utilization will be governed by the said loan agreement which will contain, inter alia, the following principles:

(a) The repayment period will be twenty (20) years after the grace period of ten (10) years.

(b) The rate of interest will be two point three per cent (2.3%) per annum.

(c) The disbursement period will be five (5) years from the date of coming into force of the relevant loan agreement.

(2) The loan agreement mentioned in sub-paragraph (1) above will be concluded after the Fund is satisfied of the feasibility, including environmental consideration, of the Program.

(3) The Loan II for the Program will be made available to cover credits to be extended by the Export-Import Bank of China to sub-borrowers for the implementation of the Program.

III

1. The respective disbursement periods mentioned in sub-paragraph (1) (c) of paragraph 2 of Part I and sub-paragraph (1) (c) of paragraph 2 of Part II may be extended with the consent of the authorities concerned of the two Governments.

2. The Government of the People's Republic of China will exempt:

(1) the Fund from Chinese fiscal levies and taxes on

and/or in connection with the Loan I and the Loan II as well as interest accruing therefrom; and

(2) Japanese companies operating as contractors and/or consultants from Chinese duties and related fiscal charges with respect to the bringing-in and bringing-out of their own construction equipment needed for the implementation of the projects mentioned in sub-paragraph (1) of paragraph 1 of Part I and the Program mentioned in sub-paragraph (1) of paragraph 1 of Part II.

3. Japanese nationals whose services may be required in the People's Republic of China in connection with the supply of products and/or services to be provided under the Loan I and under the credits covered by the Loan II will be accorded such facilities as may be necessary for their entry into the People's Republic of China and stay therein for the performance of their work.

4. With regard to the shipping and marine insurance of products purchased under the Loan I and under the credits covered by the Loan II, the two Governments will refrain, within the scope of the relevant laws and regulations of their respective countries, from imposing any restrictions that may hinder fair and free competition of the shipping and marine insurance companies.

5. The Government of the People's Republic of China will take necessary measures to ensure that:

(1) the Loan I and the Loan II be used properly and exclusively for the projects mentioned in sub-paragraph (1) of paragraph 1 of Part I and the Program mentioned in sub-paragraph (1) of paragraph 1 of Part II; and

(2) the facilities constructed under the Loan I be maintained and used properly and effectively of for the purposes prescribed in this understanding.

6. The Government of the People's Republic of China will, upon request, furnish the Government of Japan with information on the progress of the projects mentioned in sub-paragraph (1) of paragraph 1 of Part I and the Program mentioned in sub-paragraph (1) of paragraph 1 of Part II.

7. The two Governments will jointly review from time to time the progress of the implementation of the Loan I and the Loan II and take measures necessary to secure smooth and effective utilization of the Loan I and the Loan II and otherwise consult with each other in respect of

中国との円借款取極

〇〇〇

any matter that may arise from or in connection with the foregoing understanding.

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the People's Republic of China.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Yoshiyasu Sato
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the People's Republic of China

His Excellency
Mr. Tang Jiaxuan
Vice-Minister of Foreign Affairs
of the People's Republic of China

List

(Maximum Amount
in Million Yen)

1.	Shuoxian-Huanghua Railway Construction Project (III)	20,460
2.	Xi'an-Ankang Railway Construction Project (III)	12,685
3.	Guiyang-Loudi Railway Construction Project (II)	17,028
4.	Hohhot and Baotou Environment Improvement Project (II)	5,629
5.	Liuzhou Environment Improvement Project (II)	3,679
6.	Shanghai Pudong International Airport Construction Project	40,000
7.	Huanghua Port Construction Project	15,400
8.	Shaanxi Hancheng No. 2 Thermal Power Plant Construction Project	35,000
9.	Shanxi Wangqu Thermal Power Plant Construction Project	30,000
10.	Benxi Environment Improvement Project	4,110
11.	Huai River Henan Water Pollution Control Project	4,945
12.	Xiang River Basin Hunan Environment Improvement Project	5,678
13.	Dalian Water Supply System Rehabilitation Project	5,500

Total 200,114

(Chinese Note)

Beijing, September 4, 1997

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the People's Republic of China the understanding set forth in Your Excellency's Note.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Tang Jiaxuan
Vice-Minister of Foreign Affairs
of the People's Republic of China

His Excellency
Mr. Yoshiyasu Sato
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the People's Republic of China

中国との円借款取極

(Japanese Note)

Beijing, September 4, 1997

Excellency,

With reference to the Exchange of Notes dated today concerning Japanese loans to be extended with a view to contributing to the economic stabilization and promoting the economic modernization efforts of the People's Republic of China, I have the honour to propose, on behalf of the Government of Japan, that in case there is any divergence of interpretation of the said Exchange of Notes which is done in the Japanese, Chinese and English languages, the English text shall prevail.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Yoshiyasu Sato
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the People's Republic of China

His Excellency
Mr. Tang Jiaxuan
Vice-Minister of Foreign Affairs
of the People's Republic of China

四〇一

(Chinese Note)

Beijing, September 4, 1997

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to express agreement, on behalf of the Government of the People's Republic of China, to the proposal put forward in Your Excellency's Note.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Tang Jiaxuan
Vice-Minister of Foreign Affairs
of the People's Republic of China

His Excellency
Mr. Yoshiyasu Sato
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the People's Republic of China

(参考)

この取極は、海外経済協力基金が中国政府に対し、二千一億千四百万円までの借款Ⅰ及び二十七億九千二百万円までの借款Ⅱを供与することについての両政府の了解を確認したものである。